

わくわくとしょかん

第 126 号(2014年春)編集発行・福島市立図書館児童室 でんわ531-6551



こどもの読書週間事業 (4/23~5/12)



わくわく! としょかんワールド

からだ だいぼうけん!



自分の からだ はどうなっているのだろう?!
ぼうけんにしゅっぱつだ!!!

4/17~5/12まで、
クイズやぬりえもあるよ!
みんなでチャレンジ
してみてね!



おはなしかい
4がつ26にち 日曜日
☆じかん 2:00~3:00
☆ばしょ 1かい じどうしつ

おはなしかいのお知らせ

どようびのおはなしかい

まいしゅう 日曜日
じかん 2:00~
(4さい~小学生)
ばしょ 1かい じどうしつ

じかんが
かわり
ました!

おひざにだっこのおはなしかい

まいつき だい3 もくようび
じかん 10:30~
(3さいまでのおこさんと保護者)
ばしょ 1かい じどうしつ

ファミリー映画会

まいつき だい2 にちようび
じかん 2:00~
ばしょ 3かい かいぎしつ



としょかんカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

市立図書館・蓬萊・清水・吾妻・飯坂・もちずり・北信学習センターは、お休みです。

子どもライブラリーはお休みです。

※その他の学習センターについては、各学習センターにお問い合わせ下さい。



あたらしいほん



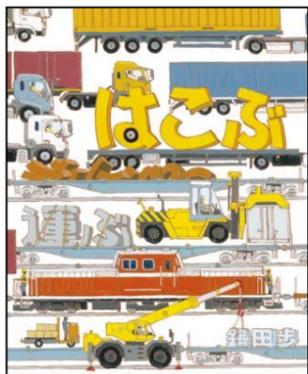
E (えほん)

Y (よみもの)

B (そのた)

『はこぶ』 (E カマタ)

鎌田 歩／作・絵 教育画劇



いろいろなものを「はこぶ」。体を使って、何かに入れて、動物にのせて、自転車、車で、船で、飛行機で……。私たちは、速く、遠く、無事にいろいろなものを運びたいと思っていました。そのために方法を考え、道具を作り、道路を整えてきたのです。迫力のあふれる絵からその様子が伝わってくる絵本です。

『こんなかいじゅうみたことない』 (E フジモ)

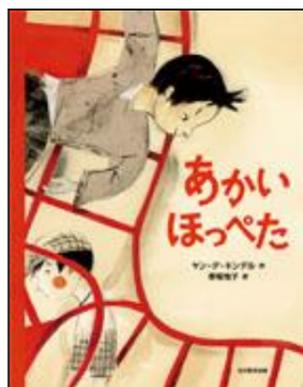
藤本 ともひこ／作 WAVE出版



かいじゅうは、あばれんぼうでこわいと思っていたけれど、このかいじゅうの男の子はとてもやさしくて、きれい好き。本を読むのも大好き。そんなの、かいじゅうじゃないと、両親は男の子を人間の保育園にあずけることにしました。そこには、小さなかいじゅうがたくさん。男の子はりっぱなかいじゅうになることができたかな。

『あかいほっぺた』 (E キンデ)

ヤン・デ・キンデル／作 野坂 悦子／訳 光村教育図書



さいしょはなんでもないことだった。トムのほっぺたがあかかったから「へんなの、まっかだよ」っていつてみただけ。みんなとトムをからかうのはおもしろかったけど、トムはだんだんげんきがなくなった。わたしは「もうやめて」っていいたいけど、いじめっ子のパウルがにらんでくる……。どうしたらいいんだろう？

『わたし小学生まじよ』 (Y913 ナカジ)

中島 和子／作 秋里 信子／絵 金の星社



小学生になったリリコは、まじよの血をうけつぐ女の子。うちがまじよの家だということはずっとひみつにするようにお母さんにいられています。ある日、ちこくをしそうになったリリコは、おばあちゃんからもらったまほうのほうきにのって学校へ。そのすがたをケイクンという男の子にみられてしまい……。

『トム・ゲイツ①ートホホなまいにち』 (Y93 ピジヨ)

L. ピージョン／作 宮坂 宏美／訳 小学館



トム・ゲイツはイギリスの小学5年生の男の子。友達のリックとバンドをくんで遊んだり、いつもクールなお姉ちゃんをからかってみたり、楽しい毎日を送っています。トホホと言いたくなるような日もあるけれど、全然へこたれない。そんなはずらつこトムの日常をかいた楽しい読み物です。

『シンデレラウミウシの彼女』 (Y913 キサラ)

如月 かずさ／著 講談社

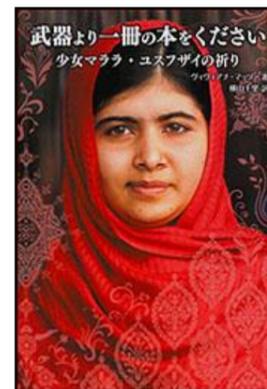


中学生のガクが好きになったのは、兄弟のように仲の良い幼馴染のマキ。男同士で告白などできるわけがない、そばにいらればそれでいいと思っていたガクだったが、ある日突然、マキが女の子になってしまい……。

『武器より一冊の本をください』 (B28 ユスフ)

少女マララ・ユスフザイの祈り』 (B28 ユスフ)

ヴィヴィアナ・マツツア／著 横山 千里／訳 金の星社



2010年10月。15歳のパキスタンの少女マララが武装集団タリバンに銃撃されました。彼女は、女子が学校に通うことをタリバンが禁止したことに對して「女だというだけで学校で勉強する機会を奪われたくない」と訴えました。そんなマララの子供も時代から銃撃の後、奇跡的に回復するまでの伝記です。

『ぼくたちいそはまたんていだん』 (B40 ミワカ)

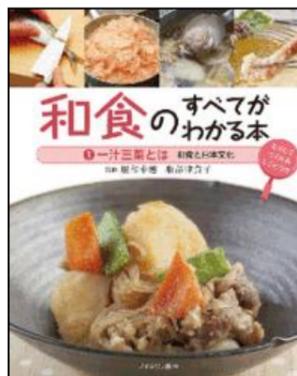
三輪 一雄／作・絵 松岡 芳英／写真 偕成社



ある日、じっちゃんがかいととまりに“漂着物などときゲーム”を出題します。二人は春から一年かけてビーチコーミング(海岸にうちあげられた漂着物をさがすこと)をすることに。果たしてじっちゃんが出した謎を解くことができるのかな？

『和食のすべてがわかる本①』 (B59 ワシヨ)

服部 幸應／監修 服部 津貴子／監修 こどもくらぶ／編

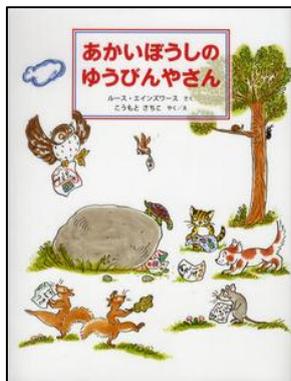


「和食」が世界遺産に登録されたのは知っているかな？ この本では「和食」の食事作法や季節ごとの一汁三菜を紹介しています。一汁三菜とは、汁物一品とおかず三品を組み合わせた食事のこと。作り方もっているので、挑戦してみよう！

ミネルヴァ書房



ゆうびんやさ～ん



『あかいぼうしのゆうびんやささん』(E コウモ)

ルース・エインズワース／さく こうもと さちこ／やく・え 福音館書店

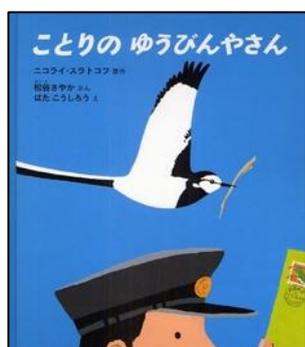
てがみをだしたりもらったりしたいどうぶつたちは、ゆうびんやささんをえらぶことにしました。こねこやりすたちは、じぶんがやりたいといいましたが、こまどりはみんなのほうがりっぱにみえて、いいだせません。

みんなからゆうびんやささんにえらばれるのは、いったいだれでしょう？

『はるかぜのホネホネさん』(E ニシム)

にしむら あつこ／さく・え 福音館書店

ホネホネさんはゆうびんやささん。はるかぜにのって、きょうもじてんしゃギコギコキーツ。げんきにはいたつです。ゆらゆらやなぎやさくらなみき、スイレンイケをたずねては、「ゆうびんで一す」とくぼります。みんなにきたのは、はるのおたより。だれからだれにきたのかな？



『ことりのゆうびんやささん』(E ハタコ)

ニコライ・スラトコフ／原作 松谷 さやか／ぶん はた こうしろう／え 福音館書店

ぼくのうちのふるい木のゆうびんうけに、キツツキがあなをあけました。そこに、セキレイがいろんなものをはこびこみ、すをつくってたまごをうみました。ほんとうのゆうびんやささんがてがみをいれようとすると、セキレイはびっくりしてとびだしてきます。

ゆうびんうけのセキレイを、かぞくであたたかくみまもるものがたり。

『ゆうびんやささんとドロップリゅう』(Y913 タカド)

たかどの ほうこ／作 佐々木 マキ／絵 偕成社

ととつたゆうびんやささんが、つりにでかけました。きょうな雨でながれついたらしまには、ドロップリゅうというへんてこりんなどうぶつがいました。

ゆうびんやささんはドロップリゅうといっしょにあそんでいるうちに、わすれていたむかしのできごとをおもいだしました。それは……。

